

トラック輸送振興議員連盟総会資料

平成20年6月10日
国土交通省 道路局

道路特定財源について

道路特定財源に関する基本方針

道路特定財源等に関する基本方針（平成20年5月13日 閣議決定）

道路特定財源等については、以下の基本方針のとおりとする。

1. 道路関連公益法人や道路整備関係の特別会計関連支出の無駄を徹底的に排除する。
政府全体で、行政と密接な関係にある公益法人について、6月末までに集中点検を実施し、支出の無駄を徹底的に是正する。
2. 道路特定財源制度は今年の税制抜本改革時に廃止し21年度から一般財源化する。
その際、地方財政に影響を及ぼさないように措置する。また、必要と判断される道路は着実に整備する。
一般財源化の法改正により、道路整備費の財源等の特例に関する法律案における道路特定財源制度の規定は21年度から適用されないこととなる。
3. 暫定税率分も含めた税率は、環境問題への国際的な取組み、地方の道路整備の必要性、国・地方の厳しい財政状況等を踏まえて、今年の税制抜本改革時に検討する。
4. 道路の中期計画は5年とし、最新の需要推計などを基礎に、新たな整備計画を策定する。この計画は、20年度道路予算の執行にも厳格に反映する。
5. ガソリン税などの暫定税率の失効期間中の地方の減収については、各地方団体の財政運営に支障が生じないよう、国の責任において適切な財源措置を講じる。
その際、地方の意見にも十分配慮する。
6. これらの具体化を進めるため、道路特定財源等に関する関係閣僚会議を設置する。

高速道路料金引下げについて

料金社会実験の概要について

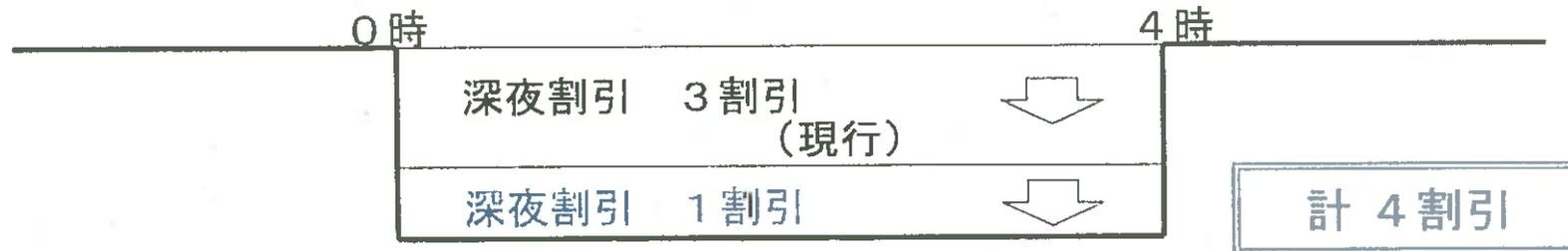
実験内容		主な割引内容
① 物流の効率化	夜間の料金割引時間帯の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ■ 夜間の料金割引時間帯の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・22～23時:2割引 ・23～ 0時:3割引 -東名高速 (裾野IC～東京IC) -名神高速等(栗東IC～西宮IC等) -東名阪道等(みえ川越IC～亀山IC等)
② 地域の活性化	地域の高速道路の更なる利活用を図る時間帯料金割引	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一般有料道路の時間帯割引 <ul style="list-style-type: none"> ・6～9時、17～20時:5割引 -仙台東部道路、今治小松道路、京都縦貫自動車道 等 (6箇所) ■ 平日に並行する一般道で混雑する時間帯の割引 <ul style="list-style-type: none"> ・15～17時:3割引 -高知自動車道(南国IC～須崎東IC) -東九州自動車道(北九州JCT～苅田北九州空港IC) 等 (41箇所) 等
③ 都市部の深刻な渋滞の解消	環状道路の料金割引	<ul style="list-style-type: none"> ■ 圏央道(中央道～関越道) <ul style="list-style-type: none"> ・通過交通の料金を3割引 ■ アクアライン <ul style="list-style-type: none"> ・6～9時、17～20時:35%割引 (普通車:2,320円→1,500円) 等
	首都高速・阪神高速の利用距離に応じた料金	<ul style="list-style-type: none"> ■ 首都高速の距離別割引(日曜・休日) <ul style="list-style-type: none"> ・0～10km:3割引, 10～20km:2割引, 20km～:1割引 等
④ 本四道路における物流の効率化、観光振興に資する料金割引		<ul style="list-style-type: none"> ■ 大型車深夜割引(A(神戸・鳴戸)ルート、D(児島・坂出)ルート) <ul style="list-style-type: none"> ・0～4時:3割引 ■ 普通車土曜・休日割引(E(尾道・今治)ルート) <ul style="list-style-type: none"> ・9～17時:2割引

原油価格高騰対策のための高速道路料金引下げ

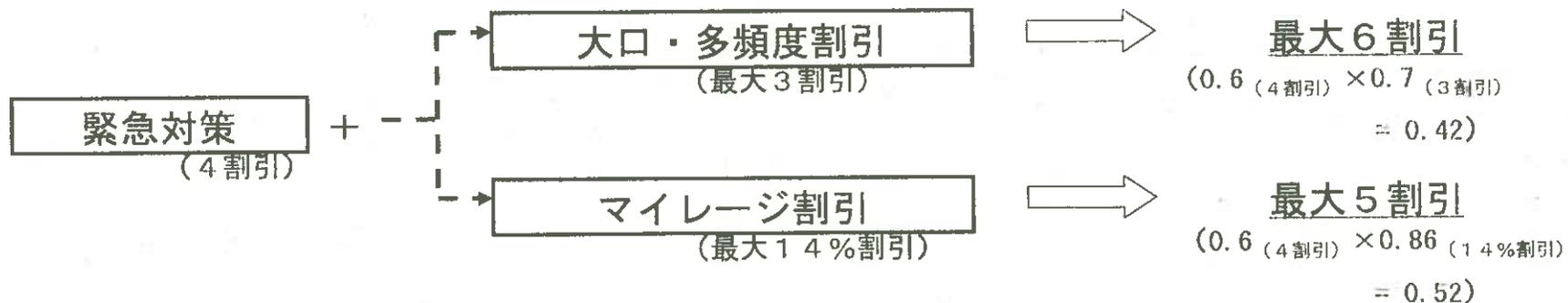
平成20年度予算:235億円

高速自動車国道について、深夜割引を3割引から4割引に拡充

▶ 平成20年2月15日より1年間実施



これにより、**実質5割以上の割引**



高速道路の料金引下げ・スマートIC

- ① 高速会社及び機構が、国民の意見を伺いながら、料金引き下げ・スマートIC設置の計画(利便増進計画)を作成。
- ② 国が計画について同意し、所要の債務承継(総額:2.5兆円、20年度:1,386億円)
- ③ 所要の手続きを経て、料金引下げ、スマートIC整備を実施。

